

# TPARK

Right Warehouses... Winning Locations



ISSUE

13

www.ticon.co.th



# 発展するタイ 自動車産業

物流網の発展と、  
新しい貿易路  
page 6

訪タイ外国人：中国人が最多  
page 7

TPARKが自信を持ってお  
勧めする最新プロジェクト  
page 9



Mr. Patan Somburanasin  
General Manager  
TICON Logistics Park Co., Ltd.

皆様、こんにちは。2013年が、皆様のビジネスが大きな成果をあげられる年になることを願っております。昨年はTPARK社にとって会社の歴史に残る最高の業績を挙げた年でありました。洪水によって一部のお客様がTPRAK ワンノイから離脱されましたが、2012年末には再び空きスペースがない状態まで回復し、新規倉庫の貸出し面積も243,717平方メートルを記録しました。

現在、TPARK は開発済み・開発中を合わせて合計22のプロジェクトを抱えています。土地面積は4,000ライ、開発済みプロジェクトの合計面積は650,000平方メートルになります。現在の建設計画では、TPARK社は2013年において、350,000平方メートルの新規倉庫を完成させる予定です。

TPARK社のプロジェクトはお客様から良好な反応をいただいています。最も重要な指標のひとつに挙げられるのはTPARKの全てのプロジェクトに出入りするトラックの台数で、一日当たりおよそ3,000回に達しました。この事実は、TPARKの 倉庫が戦略的に重要な場所に立地していること、またその倉庫 (TPARK設計による既製倉庫Ready-Build Warehouses=RBW)がお客様に受け入れられ真に役立っていることの証であると考えています。

このことは、全てのPARKのプロジェクトにおいて自動車関連企業が入居されていることにも表れています。昨年の新規顧客の多くが自動車産業に関係しており、この産業に属するお客様がTPARKにとって最も重要な顧客ベースになっています。

このことは、全てのPARKのプロジェクトにおいて自動車関連企業が入居されていることにもがTPARKの倉庫をご利用頂いていることに特徴的に表れています。昨年の新規顧客の多くが自動車産業に関係しており、この産業に属するお客様がTPARKにとって最も重要な顧客ベースになっています。

最後に、賃貸倉庫業界の先駆者である会社の経営者として、お客様の最大利益達成のために戦略的な場所に最高品質の倉庫を開発すること、そして全てのプロジェクトにおいてお客様に最高のサービスを提供することをお約束します。

MARCH 2013 ISSUE 13

# CONTENTS



- 4 **COVER STORY**  
発展するタイ自動車産業
- 6 **COFFEE TIME WITH LOGISTICS GURU**  
物流網の発展と、新しい貿易路
- 7 **JAPAN CORNER**  
訪タイ外国人：中国人が最多
- 8 **SPECIAL COLUMN**  
Thaikin Industry (Thailand) Co., Ltd.
- 8 **TPARK'S NEW TENANTS**
- 9 **SPECIAL SCOOP**  
TPARKが自信を持ってお勧めする最新プロジェクト
- 10 **AVAILABLE BUILDINGS**
- 11 **TAKE A BREAK**  
「パー(おばちゃん)」

**TPARK**  
Right Warehouse... Winning Locations

## TPARK NEWSLETTER

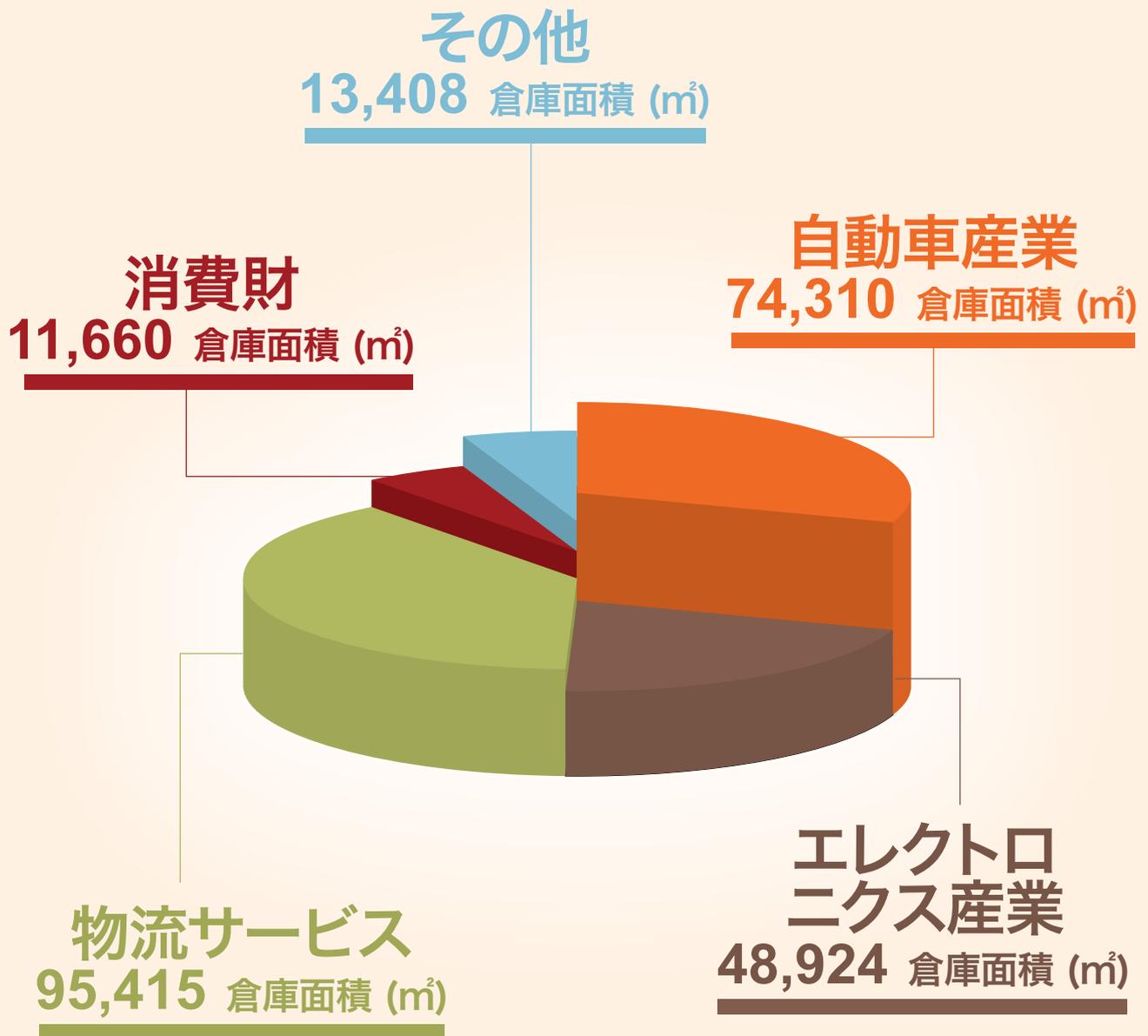
Consultants: Mr. Patan Somburanasin, Mr. Tan Jitapuntkul  
Executive Editor (English): Ms. Hataikan Duttadintorn  
Executive Editor (Japanese): Mr. Takashi Fuse  
Executive Editor / Art & Design Director: Ms. Hataikan Duttadintorn  
Editorial Staff: Mr. Thanatdech Sirivoranan

Publish on Behalf of: TICON LOGISTICS PARK CO., LTD.

175 Sathorn City Tower, 13th Floor, Suite 1308, South Sathorn Road, Sathorn, Bangkok 10120 Thailand  
Tel: +66 (0) 2679 6565 Fax: +66 (0) 2679 6569 Email: logistics@ticon.co.th www.ticon.co.th

Follow us on Twitter@TPARK\_Live

# TPARK設立から7年、 賃貸倉庫面積の記録も新たに 達成しました。



合計賃貸倉庫面積 **243,717** 倉庫面積 (m<sup>2</sup>)

# 発展する タイ自動車 産業

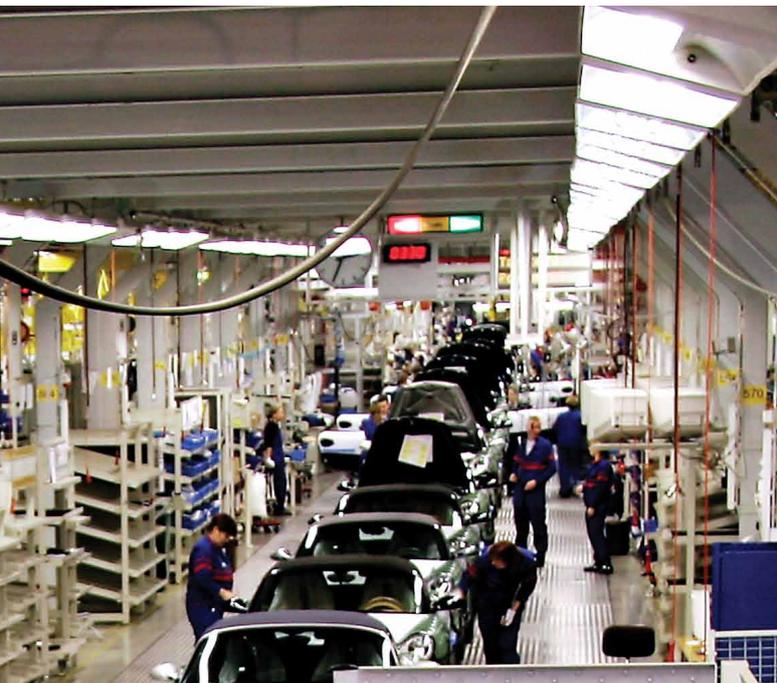
2012年、自動車産業はその生産と国内販売、輸出台数において、過去51年の中で最も高い数字を示しました。これには種々の要因が絡んでいますが、その主因たるものに政府のマイカー1台目減税政策があります。この恩恵を受けたいということで、国民は購買意欲を駆り立てられました。この他にも、市場におけるエコカーのニーズが上昇を続け、長期にわたって販売のトップであったピックアップトラックとともに自動車産業を牽引した結果、現在タイ国はスペインを抜いて世界第9位の自動車生産国となりました。

タイ国は様々な要因から、外国企業が生産の拠点として投資したい国々のうちのひとつです。

タイには技術力のある労働者、他国に比して低い生活コスト、暮らしやすさ、友好的な気質などがあります。また投資に対する政府の魅力的な投資奨励策もあります。この結果、タイに生産拠点を置く大企業は拡張を継続し、トヨタ、日産、ホンダ、GMといった世界的な企業がタイを輸出拠点としています。また、これらの企業が引き金となって、製造業やサービス業がタイ国への投資に興味を持つに至っています。

自動車産業は単に車を作るだけでなく、部品、エンジン、車内装備品などの生産も形成します。自動車販売台数の増加に併せて、部品、エンジン、装備品といった関連製品の生産も同じく増加しています。





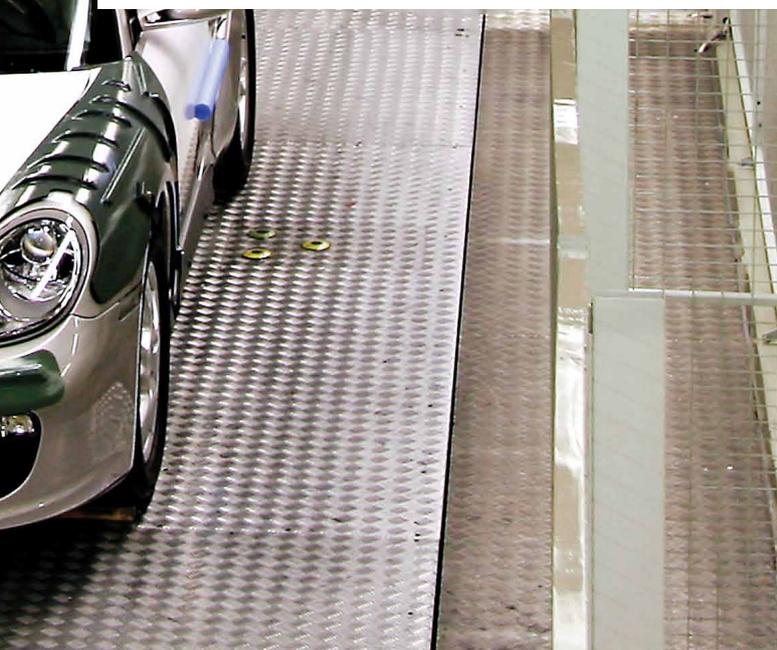
サプライチェーン・マネージメントを提供するTPARK も自動車産業の発展に伴って、その業績を大きく伸ばしました。それは、最近のTPARK社の賃貸倉庫の新たな契約相手先の多くが自動車産業に属していることに現れています。即ち、三菱自動車(タイランド)、デンソー(タイランド)、DHL SUPPLY CHAIN (THAILAND) LTD、サイアム・ニストランス、アシモリ(タイランド)、SAMMITR GREEN POWER CO., LTD.、KATOENNATIE (THAILAND) LTD.、THAI KIN INDUSTRY (THAILAND) CO., LTD.、INOAC AUTOMOTIVE (THAILAND) CO., LTD.、日通商事(タイランド)、石川化成(タイランド)、ECHO AUTOPARTS CO.,LTD.、IRONMAN 4 BY 4 THAILAND LIMITED、アジア・ホンダ・モーター、井上ゴム(タイランド)、SIAM HOUWA CO.,LTD. 等々の会社です。

これは、TPARKバンナー、TPARKシラチャー、TPARKレムチャバン1、TPARKイースタンシーボード1、TPARKイースタンシーボード2等々のプロジェクトが、業界における物流システムの戦略的運用に貢献していることの証と言えます。

## CAR MANUFACTURERS EXPORT RECORD

### AUTOMOTIVE INDUSTRY CLUB/THE FEDERATION OF THAI INDUSTRIES

NO	MONTH	TOTAL	CBU		ENGINE	SPARE PARTS	JIG & DIE		O.E.M. PART		OTHERS
		VALUE	UNITS	VALUE	VALUE	VALUE	UNITS	VALUE	BODY PART	COMPO PART	VALUE
1	JANUARY	40,204.44	53,591	24,855.85	2,133.84	1,613.70	26	88.37	3,244.47	7,747.76	520.45
2	FEBRUARY	51,736.71	77,315	35,736.98	2,312.36	1,529.52	42	106.68	3,077.39	8,548.49	425.29
3	MARCH	60,793.81	89,815	42,172.08	2,435.27	1,511.18	40	175.50	3,295.04	10,949.52	255.21
4	APRIL	42,522.95	55,433	26,516.05	2,379.00	1,359.27	2	23.13	2,894.65	9,177.83	173.02
5	MAY	61,758.02	85,988	41,446.11	2,583.63	1,728.80	2	191.62	3,599.52	11,929.91	278.42
6	JUNE	66,357.93	94,907	46,457.54	2,751.10	1,883.36	5	95.15	3,649.34	11,394.21	127.22
7	JULY	68,003.82	96,167	47,085.27	2,796.23	1,987.13	26	166.21	5,521.12	10,323.97	123.89
8	AUGUST	60,979.55	87,370	42,507.19	2,239.79	1,763.02	18	190.17	3,871.66	10,275.46	132.27
9	SEPTEMBER	69,584.47	101,279	48,884.08	2,112.60	1,811.82	7	63.88	5,113.85	11,499.08	99.16
10	OCTOBER	66,086.09	98,284	47,125.84	1,546.31	1,736.39	1	150.43	4,667.31	10,809.26	50.54
11	NOVEMBER	63,298.09	100,225	46,580.56	1,929.32	1,549.03	1	294.66	3,860.13	9,019.77	64.63
12	DECEMBER										
	<b>TOTAL</b>	<b>651,325.86</b>	<b>940,374</b>	<b>49,367.56</b>	<b>25,219.43</b>	<b>18,473.22</b>	<b>170</b>	<b>1,545.81</b>	<b>42,794.48</b>	<b>111,675.26</b>	<b>2,250.11</b>



2013年は、政府のマイカー1台目減税の政策が2012年末を以って終了し、国内需要がある程度減退するため、2012年ほどのレベルには達しないであろうと見られています。しかし、多くの自動車メーカーはタイを輸出のための生産拠点として選択していることから、TPARKとしては自動車及び部品産業の生産のリーダーとしてのタイ国の可能性を信じ、様々な場所で新規プロジェクトを立ち上げ、お客様の事業拡大に応じていく所存です。 ■

#### 資料引用元

- ・ タイ工業連盟 (自動車部会及び自動車部品関連部会)
- ・ [www.fti.or.th](http://www.fti.or.th)
- ・ [www.taia.or.th/thai/statisticsdetail.aspx?id=2](http://www.taia.or.th/thai/statisticsdetail.aspx?id=2)
- ・ [www.bangkokbiznews.com/home/detail/auto-mobile/auto-mobile/20130125/487405/อาเซียนส่งออกชิ้นแรกปี55ไทยติดท็อปเทนโลก.html](http://www.bangkokbiznews.com/home/detail/auto-mobile/auto-mobile/20130125/487405/อาเซียนส่งออกชิ้นแรกปี55ไทยติดท็อปเทนโลก.html)
- ・ [www.bangkokbiznews.com/home/detail/auto-mobile/auto-mobile/20130121/486691/รถคันแรกคืนตลาดปี55โตสูงสุดสร้างสถิติใหม่.html](http://www.bangkokbiznews.com/home/detail/auto-mobile/auto-mobile/20130121/486691/รถคันแรกคืนตลาดปี55โตสูงสุดสร้างสถิติใหม่.html)
- ・ 経済基盤新聞 32年度 2806号 2013年1月3-5日

Dr. Pongchai Athikomrattanakul

Director, Center for Logistics Excellence  
King Mongkut's University  
of Technology Thonburi  
Email: Apongchai@gmail.com  
www.facebook.com/Dr.Pongchai

# 物流網の発展と、 新しい貿易路



昨今、タイにおける物流網(ロジスティクス・システム)開発の必要性を否定する人々は少ないでしょう。これを推進しなければ、現在もそして近い将来においても、タイの貿易及び経済的な強靭さを制約してしまうことになりかねません。

現政府はこの問題の重要性を認識し、タイ国内外の輸送能力の向上を目的として、物流事業開発プロジェクトのために2兆パーツの予算を割り当てました。これは朗報です。

新規物流プロジェクトの一部には、タイ全土に複線鉄道システムを敷設すること、少なくとも3箇所(チュムポン県、ソンクラ

県、サトゥーン県)に新港湾を建設すること、バンヤイーカンチャナブリ間にモーターウェイを建設すること、更に近隣諸国との国境に多くの貿易拠点を設けることなどが含まれています。

これらのプロジェクトを推進することで、政府は、タイ国が国際競争力を維持し、物流効率を向上させ、同時に急速な成長が見

られるカンボジア・ラオス・ミャンマー・ベトナムなどの近隣国とタイを結ぶ貿易路が創出されることを期待しています。

これらのプロジェクトは、既存の貿易路の改善に寄与するとともに、タイと地域経済圏(特に東南アジア諸国を結ぶ道路網と鉄道網を通じて)に対する新たな貿易路の提供にも寄与することになります。この新しいインフラは、タイ国経済に対して短期的に好影響を与えるばかりではなく、将来的にもタイ国がアセアン地域の物流ハブになるという、大きなメリットを与えることにもなります。

陸上輸送による新たな貿易路は大メコン圏(Greater Mekong Sub-region=GMS経済回廊条約に掲げられている3本の重要な経済回廊に沿うものになります。即ち、

- 1 南北経済回廊に沿って、チェンライからラオスを経由して昆明へと続く物流網、
- 2 東北経済回廊に沿って、ムクダハンからラオスを経由して南寧、広西チワン族自治区、ハノイへと続く物流網。このルートはターク県を経由してミャンマー西部に接続します。そして、
- 3 南部経済回廊に沿って、サケオ県アランヤプラテートを經由して、カンボジアやホーチミンへと続く貿易路があります。

この新しい貿易路にはミャンマーのダウエイ深海港/工業団地プロジェクトとレムチャバン港を結びつけることも含まれています。これは将来の経済発展を誘引するものであり、タイに多大なメリットをもたらすものと言えます。

タイがこうした物流インフラを発展させる必要性は明確であり、長期的に見て国益に繋がるばかりではなく、2015年のAEC(アセアン経済共同体)発足後においてタイがアセアンの物流ハブとなることに寄与するものであります。お金がかかり過ぎるとの議論もありますが、将来のタイの物流事業の発展に値するものとなるでしょう。■



Mr. Takashi Fuse  
Advisor  
TICON Logistics Park Co., Ltd.

## 訪タイ外国人： 中国人が最多

タイ観光庁(TOURISM AUTHORITY OF THAILAND=TAT)の発表によれば、2012年に訪タイした外国人の総数は前年比16%増の2,230万人で、最多は中国人の278.9万人(前年比58.4%増)、次いでマレーシア人の256.1万人(同3.6%増)、そして3位が日本人の137.1万人(同21.8%増)でした。ちょっと驚いたのはロシア人が4番目に多いことで、かつて年間数十万人だった人数がここ数年で急増し、昨年は日本人とさして変わらない131.7万人(前年比30%増)でした。パタヤのホテルにロシア語の案内表示があったり、ロシアマフィアが跋扈している噂を聞きますが、ロシア人が増えている証なのでしょう。

これを見ますと、2011年まではマレーシア人が最多です。これは物価の低いタイで買い物をするため多くのマレーシア人が車で南部国境を出入りすることによるものであろうと考えられます。日本は2009年までは2位でしたが、2010年には中国が逆転して2位になり、さらに昨年はマレーシアも抜いて1位になりました。2012年は日本人来訪者も前年比22%ほど増えています。中国の伸び率には遥かに及びません。尖閣問題に伴う日中関係の悪化で、日本人・中国人ともに相手国訪問を敬遠し、その代替としてタイへの訪問者が増えたようで、タイは漁夫の利を得たところなのです。

タイの某民間銀行リサーチセンターは、2013年の外国人来訪者数が前年比10%増の2,450万人、第1位は依然として中国人で、前年比約20%増の340万人程度(訪タイ外国人総数の14%)になると予測しています。今年の春節には中国人が大挙してタイ(特にチェンマイやチェンライ)を訪れたとのことで、早くも中国の1位維持が実証されているようです。

タイの観光収入は1兆バーツを超えており、政府も重要産業のひとつとして振興を図っていますが、観光産業を更に発展させるには様々な問題の改善・解決が不可欠です。交通渋滞の改善、タクシー運転手の質の向上、外国人とタイ人で料金差のある観光施設の二重料金制廃止、観光サービスを提供する従業員のスキル開発・向上、労働集約型産業である観光業に従事する労働力の確保などは問題のほんの一部です。外国人観光客が何度も来たくするような魅力あるAmazing Thailandにする努力を官民一体で推進して欲しいものです。

### 過去7年間の国別訪問者数の推移は下表の通りです。

(1,000人)

Country	Year	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012
マレーシア		1,591	1,540	1,825	1,758	2,059	2,471	2,561
日本		1,312	1,278	1,147	1,005	994	1,126	1,371
韓国		1,093	1,084	888	618	805	1,014	1,169
中国		949	907	819	778	1,122	1,761	2,789
英国		851	859	822	841	811	844	870
米国		694	682	664	627	612	684	767
シンガポール		687	605	570	-	604	670	821
豪州		550	658	693	647	698	854	931
ドイツ		517	544	-	-	607	603	-
インド		460	536	532	614	760	917	1,016
ロシア		188	278	321	-	645	1,014	1,317

(警察庁出入国管理局)

ところで、昨年日本を訪れたタイ人観光客数が史上最高を記録したのをご存知ですか? JNTO(日本政府観光局)によれば、訪日者数は26万800人で、2011年(約14.5万人)比80%増、それ以前の最多であった2010年の約21.5万人を20%強上回りました。2012年の訪日外国人総数が836.8万人でしたので、タイのシェアは3.1%です。国別順位ではタイは2010年から2年連続で7位でしたが、昨年は豪州を抜いて6位に浮上しました(因みに昨年の順位は韓国204.4万人、台湾146.7万人、中国143万人、米国71.7万人、香港48.2万人、タイ26.1万人でした)。

この背景には(1)日本政府による訪日旅行プロモーション活動の効果、(2)チャーター便などによる航空機座席供給の増加、(3)数次ビザの発給、(4)洪水被害を受けた日系企業のタイ人従業員の訪日、(5)2012年10月からのバンコクー札幌間直行便の就航等々があります。

円安・パーツ高のおかげでタイ人にとっては日本に旅行しやすい環境ができています。これからも日タイ双方の多くの人たちがお互いに行き来し、草の根レベルの交流によって両国の友好関係がますます深まることを願ってやみません。■



# THAIKIN INDUSTRY (THAILAND) CO., LTD.



TKIの品質は我が社の最優先課題として位置付けます。我が社は全力を尽くしてお客様のニーズを明らかにしてきました。そのため『品質最優先』を最重要方針とし、ものづくりを行っております。

それに我が社は信頼性の高いサプライヤーの素材と高品質な人材の選択の重要性を強調しており、安全性や我が社の能力を強調することによってお客様へ商品を提供するつもりで、最善の倉庫 (TPARK) を選ぶことにより安全にお客様の商品を保管でき簡単にアクセスできる便利なロケーションでお客様の希望通りに納品できます。■

## TPARK'S NEW TENANTS



### HazChem Logistics Management Co., Ltd.

Triple I Logistics Groupの子会社のひとつであるHazChem Logistics Management社は化学及び医薬産業に使用される危険な化学品や危険物の取り扱いに特化した国際輸送・物流企業である。TPARKの顧客である同社は2013年初め、成長する同社のビジネスに対応するため、TPARKバンナの倉庫 (5,775㎡) 1棟を追加で賃借することを決定した。



### Recall Enterprises (Thailand) Limited

Recall Enterprises (Thailand)社は書類管理、デジタルソリューション、データ保護、データ破壊防止などを提供する国際的な総合情報管理会社で、顧客に対するデータの収集サービスのためTPARKバンナの倉庫を1棟 (8,475㎡) 賃借した。



### Sammitr Green Power Co., Ltd.

Sammitr Green Power社は日本の代表的な自動車メーカー向けにNGV(天然ガス車)用部品を製造し納入する会社である。2012年末、同社はTPARKバンナの倉庫1,200㎡を追加賃借した。現在同社は、顧客向けのNGV用部品を置くため、合計2,400㎡の面積を賃借している。



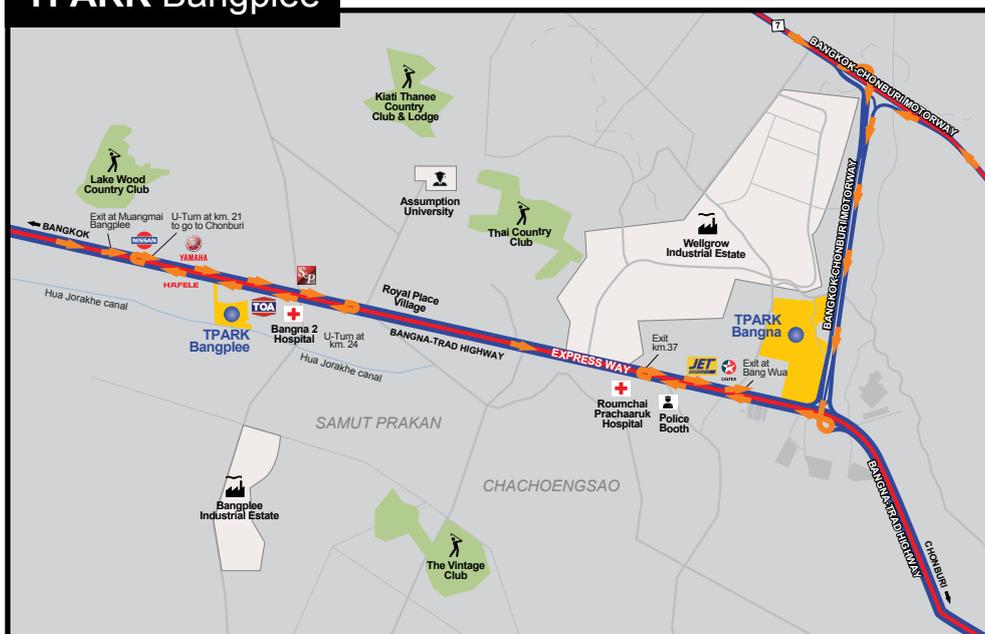
### UTi Worldwide Co., Ltd.

UTi Worldwide社は航空、海上及び陸上輸送、請負物流、通関業務及びその他のサプライチェーン管理サービスなどを提供する国際的な物流サービス会社である。同社の得意とする分野は顧客のために物流サービスを提供するとともに最も効果的な解決策を立案することにある。2012年末、同社は拡大するビジネスに対応するため、TPARKレムチャバンナー 1 の倉庫2,900㎡の追加契約を決定した。

# TPARKが自信を持ってお勧めする最新プロジェクト

ビジネスの競争力を高める最も戦略的なロケーションをご紹介します。

## TPARK Bangplee



バンナトラット道路 22 キロ地点(バンコク方面行き道路沿い)にあり、バンコクおよび近郊地域に物資を配送するのに便利です。

## TPARK Bangplee

### プロジェクトの詳細

プロジェクトのサイズ: 121 ライ

賃貸可能倉庫: 100,000 平方メートル

### プロジェクトへの行き方

- バンコク・チョンブリ・モーターウェイからの場合:  
高速道路のムアンマイ・バンブリー出口から一般道路に降り、バンナトラット道路24 キロ地点でUターンします。
- チョンブリからの場合:  
バンナトラット道路(34号線)を使うと倉庫は道路の左側にあります。

## TPARK Phan Thong 1 and 2



アマタナコン工業団地での製造活動に対応するために、TPARKは2カ所のプロジェクト(TPARK Phan Thong 1 および 2)を開発しました。このプロジェクトは、この地域で生産活動をしている会社に対して、ロジスティックを支援する上で大きな役割を果たすものとなります。

## TPARK Phan Thong 1

### プロジェクトの詳細

プロジェクトのサイズ: 70 ライ

賃貸可能倉庫: 55,000 平方メートル

### プロジェクトへの行き方

- スクムヴィット・パートナー路(3346号線)からの場合:  
東部方面行き鉄道の約200メートル手前で左折したあと右折、パントン駅のほぼ真向かいにあります。

## TPARK Phan Thong 2

### プロジェクトの詳細

プロジェクトのサイズ: 46.5 ライ

賃貸可能倉庫: 35,000 平方メートル

### プロジェクトへの行き方

- アマタナコン工業団地第9 フェーズからの場合:  
左折して3127号線に入り、約1.5km直進。左手に倉庫があります。

# Available BUILDINGS



## TPARK BANGNA

**Location:** Bangna Trad Highway km. 39

*Free Zone*

**Warehouse Sizes:** 1,250 - 2,450 sq m

**Floor Load:** 2 - 3 tons / sq m

**Clear Height:** 7 - 10 m



## TPARK BOWIN

**Location:** Located inside the EPZ (Export Processing Zone), Chonburi Industrial Estate

*General Zone*

**Warehouse Sizes:** 2,000 – 3,200 sq m

**Floor Load:** 3 tons / sq m

**Clear Height:** 10 m



## TPARK EASTERN SEABOARD 2 (A)

**Location:** Located on Highway 331

*General Zone*

**Warehouse Sizes:** 2,450 – 5,700 sq m

**Floor Load:** 3 tons / sq m

**Clear Height:** 10 m



## TPARK LAEMCHABANG 1

**Location:** Approximately 4 km to U-turn

*General Zone*

**Warehouse Sizes:** 1,000 - 1,450 sq m

**Floor Load:** 3 tons / sq m

**Clear Height:** 10 m



## TPARK LAEMCHABANG 2

**Location:** Second U-turn after TPARK Laemchabang 1 and then enter at Soi Mo Yoi Bowin

*General Zone*

**Warehouse Sizes:** 2,000 – 9,000 sq m

**Floor Load:** 3 tons / sq m

**Clear Height:** 10 m

*Free Zone*

**Warehouse Sizes:** 2,450 - 3,900 sq m

**Floor Load:** 3 tons / sq m

**Clear Height:** 10 m



## TPARK SRIRACHA

**Location:** Located on Highway 7 (outbound), approximately 14 km from Laemchabang Port

*General Zone*

**Warehouse Sizes:** 2,450-10,050 sq m

**Floor Load:** 3 tons / sq m

**Clear Height:** 10 m



## TPARK WANGNOI 2

**Location:** Phaholyothin Road km. 57

*General Zone*

**Warehouse Sizes:** 2,450 sq m

**Floor Load:** 3 tons / sq m

**Clear Height:** 10 m

**FOR MORE INFORMATION**

**Tel: 086 342 9669**

**Email: [logistics@ticon.co.th](mailto:logistics@ticon.co.th)**

**[www.ticon.co.th](http://www.ticon.co.th)**

# パー (おばちゃん)

読者の皆様、コラム TAKE A BREAKが再びやってまいりました。

皆様のお口に合うレストランを探し続ける我々が、ヘビ年を迎える最初の号である今回、ご紹介するお店は、きっと皆様にもご満足頂けるでしょう。特にTPARK シラチャー周辺の皆様におすすめです。ここは絶対に外せないレストランです。

「パー(おばちゃん)」は定番タイ料理の店です。店はエアコンの効いた室内と、さわやかな風が吹き抜ける室外の2つのエリアに別れており、ざっくばらんな雰囲気の中でのお食事をご希望の皆様にぴったりの店です。

この店のメニュー自体は何の変哲もありませんが、その味にははっきりと違いがあります。材料ひとつとりましても、野菜、肉、海産物などのすべてが新鮮で高品質なのです。惜しむらくは店がソイの奥深くにあることですが、わざわざ訪れる価値があると言えます。

今回ご紹介しますおすすめメニューは、ソムタムクソバオ(焼き海老のソムタム)、ガイバーントートグルア(地鶏の塩から揚げ)、チューチャーブラスワオオン(柔魚のレッドカレーソース炒め)、ゲーンパーヘットコーン(コーン茸の森カレー)、プルームックトートグラティアム(イカのんにく風味揚げ)、プラーガムナンラートナムプラー(ガムナン魚のナンプラーがけ)、トムヤムブンカイプラーチョン(雷魚の卵の辛味スープ)、そしてナムプリックカイプラー(蟹の卵のナムプリック)、ホイジョープラー(蟹の揚げ春巻き)です。

この他にも店には、タップティムグローブ(くわいのココナッツシロップ漬け)、クルワイプワッチー(バナナのココナッツミルク煮)といったお勧めのデザートメニューがたくさんあります。■

味 ★★★★★  
価格 ★★★★★  
雰囲気 ★★★★★

## パー(おばちゃん)

営業時間 10.00 時- 21.00 時

場所: TPARK シラチャー プロジェクトの近く

住所: チョンブリー県 シラチャー郡  
パンプラー貯水池沿い

電話: 081-863-8423, 038-357-097



心地よくお腹一杯になりましたら、何卒TPARK Newsletterを見たと忘れずにお店にお伝えください。お食事代が 10 % 割引になります。



Som Tum Goong Pao



Gai Ban Tod Gluea



Chuche Pla Nuay Orn



Kang Pa Hed Kone



Pla Muek Tod Kra Tiem



Pla Gam Nan Rad Nam Pla



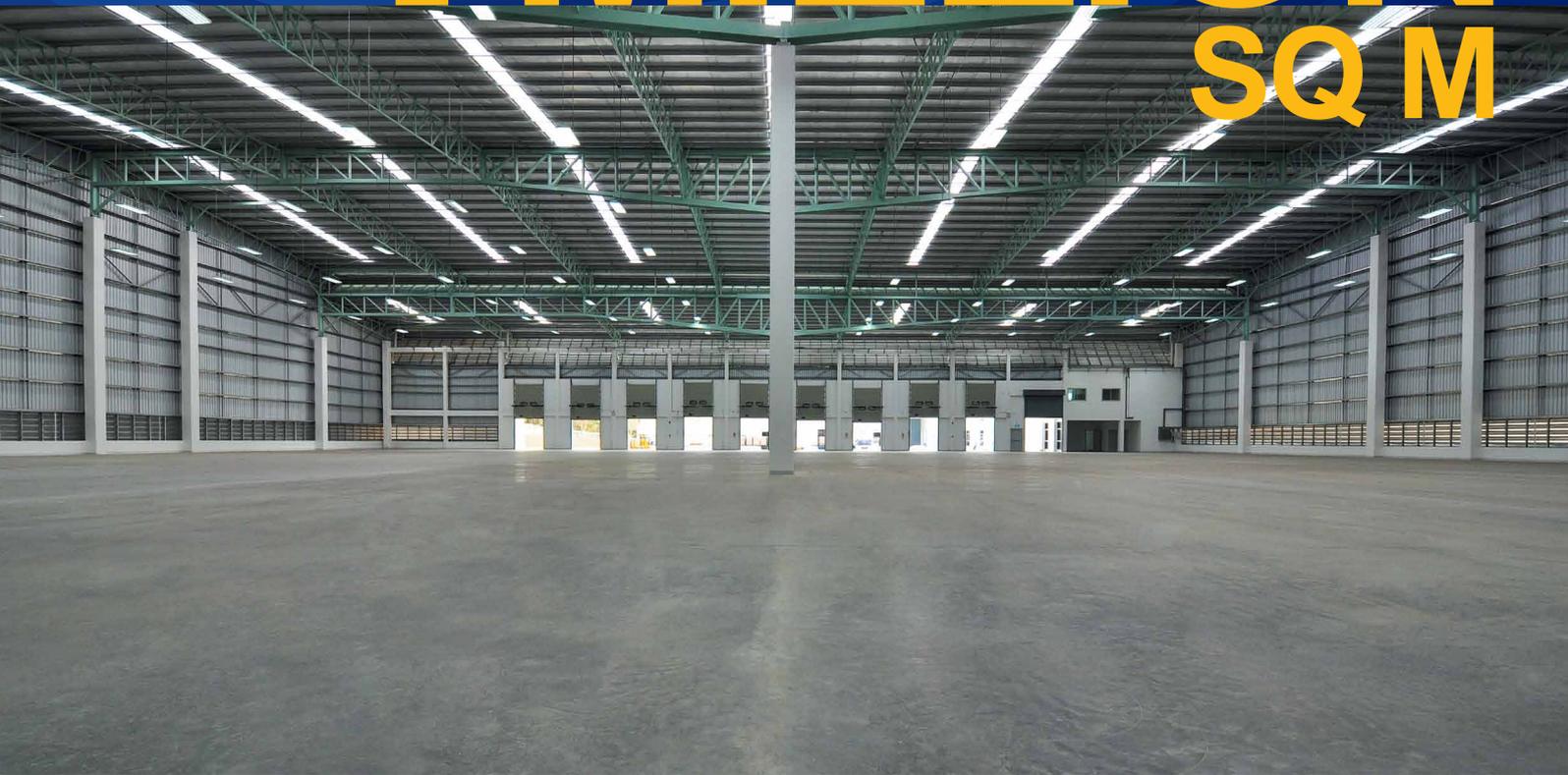
Tom Yum Poong Kai Pla



Nam Prik Kai Pu

WAREHOUSES  
FOR RENT

23 LOCATIONS  
TOTAL  
1 MILLION  
SQ M



Contact us:

**Tel +66 (0) 86342 9669**

Email: [logistics@ticon.co.th](mailto:logistics@ticon.co.th)

[www.ticon.co.th](http://www.ticon.co.th)

**TPARK**

*Right Warehouses... Winning Locations*